

平成27年 2月24日(火)
四国地方整備局 那賀川河川事務所

日本最大級の無動力陸閘ゲートを設置

～報道関係者向け現地見学会開催～

那賀川河川事務所では、今後30年以内の発生確率70%程度と、高い確率で発生が予測される南海トラフ巨大地震へ備えるため、那賀川、派川那賀川及び桑野川の河口部において、無堤箇所^①の築堤、堤防の低い箇所での嵩上げや、基礎地盤の液状化対策を実施しています。

今回、津波や高潮の発生時に、人の操作を必要とせず無動力で起立、防水する『カウンターウエイト式フラップ構造』の陸閘を、派川那賀川右岸に配置します。今回導入する陸閘ゲートは、高さ3m×幅15mで、本構造のゲートとしては日本最大級の規模となります。

この度、下記のとおり報道関係者向け現場見学会を開催しますので、南海トラフ巨大地震への対策工事の進捗現場をご覧ください。

記

1. 現地設置日 平成27年3月2日(月)
2. 設置場所 徳島県阿南市豊益町大手地先(別紙1)
(派川那賀川右岸0k-2付近:王子製紙(株)富岡工場内)
3. 取材申し込み 陸閘設置作業を報道関係者向けに公開します。
取材を希望される方は、平成27年2月27日(金)の17時までに別紙報道機関向け申し込み用紙を送付してください。

本施策は、四国圏広域地方計画「N0.6防災力向上プロジェクト」の取組に該当します

<問い合わせ先>◎主な問い合わせ

◆国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所
電話(0884)22-6461(代表)
FAX(0884)22-7062

副所長

ながお じゆんじ
長尾 純二

内線(204)

◎工務課長

たなか ひろし
田中 裕

内線(311)

(別紙 1)

設置場所



陸閘一般図 (カウンターウエイト式フラップ構造)

